

地方独立行政法人栃木県立がんセンター電力需給仕様書

この仕様書は、地方独立行政法人栃木県立がんセンター（以下「センター」という。）で使用する電力の需給について、必要な事項を定めたものである。

1 概要

- (1) 需要場所 地方独立行政法人栃木県立がんセンター
 栃木県宇都宮市陽南 4－9－13
- (2) 業種及び用途 病院
- (3) 供給地点番号 0310112010199141210018

2 仕様

(1) 電気方式等

- ① 供給電気方式 交流 3 相 3 線式
- ② 供給電圧（標準電圧） 6, 0 0 0 ボルト
- ③ 計量電圧（標準電圧） 6, 0 0 0 ボルト
- ④ 標準周波数 5 0 ヘルツ
- ⑤ 受電方式 2 回線受電
- ⑥ 蓄熱槽 なし

(2) 契約電力及び予定使用電力量

- ① 契約電力 常時電力 1, 6 3 6 キロワット
 予備電源 1, 6 3 6 キロワット

（契約電力とは、契約上使用できる電気の最大電力をいい、計量器により計測される値が原則としてこれを超えないものとする。また、予備電源とは、常時供給設備等の補修または事故により生じた不足電力の補給にあてるため、常時供給変電所以外から予備電線路により常時供給電圧と同位の電圧で供給するものとする。前年度からの変更はない。）

- ② 予定使用電力量 5, 9 6 4, 0 0 0 キロワット時
（月別の予定使用電力量は、別紙のとおり）

- ③ 自家発補給電力 3 5 0 キロワット
（自家発補給電力とは、3（3）に定める常用自家発電設備の検査、補修または事故により生じた不足電力の補給にあてるために供給を受ける電気の最大電力をいう。）

(3) 受給開始日及び契約期間

2 0 2 6 年 4 月 1 日 午前 0 時 から
2 0 2 7 年 3 月 3 1 日 午後 1 2 時 まで

(4) 電力量等の検針

自動検針装置	有
電力会社の検針方法	遠隔自動検針
計量器の構成	電力需給用複合計器（通信機能付精密級）

(5) 需給地点

需要場所における東京電力パワーグリッド株式会社の設置した供給用配電箱内の東京電力パワーグリッド株式会社の母線とセンターの地絡しゃ断装置（UGS）の電源側接続点。

(6) 電気工作物の財産分界点

需給地点に同じ

(7) 保安上の責任分界点

需給地点に同じ

3 その他

(1) 力率は、契約期間中100%を目標に調整する予定である。

(2) フリッカ発生機器等電気の質に影響を与えるような負荷設備は特に有していない。

(3) 自家発電設備を次のとおり有している。

- ①常用 368キロボルトアンペア 1台
- ②非常用 750キロボルトアンペア 2台、500キロボルトアンペア 1台

(4) 電力量料金について燃料費等調整を行う場合には、調整を行う期間及び燃料費等調整単価についてあらかじめセンターの承諾を得ることとする。なお、入札価格の算定にあたっては、燃料費等調整額及び電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法に基づく賦課金は考慮しないこととする。

(5) 今回の契約を実行するため、新たに発生する設備の改造に必要な費用は、受注者の負担とする。

また、当該改造のために必要な作業は、発注者の業務に支障を及ぼさない範囲で行われなければならない。

(6) この仕様書に定めのない電気料金その他の供給条件については、当該地域を管轄するみなし小売り電気事業者が定める電気需給約款の供給条件等をもとに協議するものとする。

(7) 現在の供給者は、株式会社エネットである。